

報道関係者 各位

2019年1月24日
一般財団法人あんしん財団
理事長 山岡 徹朗

VRによる労働災害疑似体験講習を開催 取材のご案内

一般財団法人あんしん財団は、職場の安全を支援する災害防止事業の一環として体感型安全教育講座を開催いたします。

労働災害で死亡などの重大災害になりやすい事故型の1つに「墜落・転落」があります。また、ケガの補償を行っている当法人の平成29年度の死亡保険金支払件数で1番多いのが墜落・転落です。

厚生労働省が発表している「都道府県業種別死亡災害発生状況（平成29年度）」によると、福岡県は北海道、東京、大阪、愛知、千葉に次ぎ全国第6位です。また、平成30年12月に発表された「都道府県業種別死亡災害発生状況」によると、第5位であり、依然として高い死亡災害発生状況にあります。

そこで、今回、福岡県でVR技術を使用した体感型安全教育講座を実施し、労働災害防止への取組みの重要性を伝えます。

VR体験では、実体験が出来ない高所からの墜落、転落を含む労働災害を体感することができます。

ぜひ、取材ご検討願いたくご案内申し上げます。また、記者の方には参加者と同じVR体験をしていただくことも可能です。



<開催概要>

一般財団法人あんしん財団主催 VR技術提供：株式会社明電舎
「体感型安全教育講座」

■日時：2019年2月5日（火）

午前の部：9:30～12:30 午後の部：13:30～16:30

■会場：久留米ビジネスプラザ

福岡県久留米市宮ノ陣4丁目29-11

■参加人数：中小企業の作業現場で働いている方安全管理担当者の方など各回30名程度

■体感項目：VR体験、感電、電工ドラム（電線焼損）、ハンマー落下
回転体巻きこまれなど

一般財団法人あんしん財団は、中小企業向けに特定保険業、事業場における労働災害防止と福利厚生充実のための事業を行なっている一般財団法人で、東日本、九州を中心に約16万事業所が会員になっています。

本件に関するお問い合わせ

一般財団法人あんしん財団 経営企画部広報課
担当：片岡
〒160-0016 東京都新宿区信濃町34番地 JR信濃町ビル5階
TEL03-5362-2323 Fax03-5362-2070
当日の連絡先：080-4794-1496

参考資料



ボルト落下体験

ヘルメット装着の重要性を伝えます



感電体験

濡れた手の方が感電しやすいことを体感します

